

電 気 事 業 者 排 出 量 削 減 報 告 書

(あて先) 京都府知事	
住所 (法人にあっては、主たる事務所の所在地) 東京都品川区東品川2-2-20	氏名 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名。 ダイヤモンドパワー株式会社 代表取締役社長 平野 泰敏 電話 03 - 5715 - 1312

京都府地球温暖化対策条例第46条の規定により提出します。			
該当する事業者要件	<input type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第2号に規定する一般電気事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 電気事業法第2条第1項第8号に規定する特定規模電気事業者		
事業の概要	特定規模電気事業 弊社は、工場等からの余剰電力を購入し、オフィスビル、大規模店舗、ホテル、病院等の電力自由化対象(特定規模需要家)のお客様へ、電力の小売を実施する事業を行っています。		
自社発電施設の有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
地球温暖化対策の基本方針(実施状況)	<ul style="list-style-type: none"> ・天然ガス利用の拡大に努めました。 ・自治体の一般廃棄物発電からの電力購入に努力しましたが、60Hz エリアでは結果を得られませんでした。 ・バイオマス発電からの電力購入を実施できましたが、50Hzエリアにとどまりました。 		
地球温暖化対策の推進体制(実施状況)	<ul style="list-style-type: none"> ・電源グループ(旧電力開発グループ)にて温室効果ガス抑制にかかわる目標・措置を担当しています。 ・関連会社での発電効率向上、CO2排出量の把握、バイオマス発電からの電力購入の計画等、対策に努めています。 		
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の状況	年度	温室効果ガスの排出量 (千t-CO ₂)	把握率 (%)
	平成18年度 (目標)	—	—
	(実績)	58.00	100
電気の供給に伴う温室効果ガスの排出の量の削減を図るための措置の実施状況	年度	温室効果ガスの排出係数 (kg-CO ₂ /kwh)	
	平成18年度 (目標)	0.510	
	(実績)	0.508	
	(措置の実施状況)		
	<ul style="list-style-type: none"> ・都市ガス・天然ガスを燃料とする電力供給量を拡大しました。 ・電力会社からの電力購入を卸市場活用により拡大しました。 ・上記それぞれの相乗効果にて、CO2排出係数の目標を達成出来ました。 		
自然エネルギーの供給の量の割合の拡大を図るための措置の実施状況	自然エネルギーによる発電量の割合の拡大に係る措置の実施状況		
	年度	自然エネルギー発電量	自然エネルギー導入率
	平成18年度 (目標)	0 (千kwh)	— (%)
	(実績)	0 (千kwh)	— (%)
	(措置の実施状況)		
		<ul style="list-style-type: none"> ・再生可能エネルギーによる電源確保に努めましたが、成約には至りませんでした。 ・他社のバイオマス発電による電力の購入に努めましたが、1件のみ50Hz エリアにとどまりました。 	
自然エネルギーによる環境価値の量の割合の拡大に係る措置の実施状況	自然エネルギーによる環境価値の量の割合の拡大に係る措置の実施状況		
	年度	自然エネルギー環境価値量	自然エネルギー利用率
	年度 (目標)	2,689 (千kwh)	0.12 (%)
	(実績)	2,689 (千kwh)	0.14 (%)
	(措置の実施状況)		
		<ul style="list-style-type: none"> ・環境価値のみの購入を目標とし、当該目標値を確保できました。 	

特 記 事 項	(未利用エネルギー等による発電量の割合の拡大を図るための措置の実施状況)
	<ul style="list-style-type: none"> ・自治体清掃工場における廃棄物発電、工場廃熱利用での発電などからの電力を購入出来る様、努めましたが、60Hzエリアでの購入に至りませんでした。
	(火力発電所における熱効率の向上を図るための措置の実施状況)
	<ul style="list-style-type: none"> ・稼働率の向上を図り、結果として、実質的な熱効率の向上につながり、当該発電設備からの二酸化炭素排出量の抑制に寄与しました。
連 絡 先	(府内の電気需用者に対する地球温暖化の防止に資する取組の実施状況)
	<ul style="list-style-type: none"> ・省エネ意識の向上、効果の確認等々、温暖化対策の働きかけの一助とすべく、需要家からON-DEMANDにて、当該需要家の消費電力量データを入手できるシステムの構築をしてきました。2007年度夏からの利用が可能な見通しです。
連 絡 先	(その他の地球温暖化の防止に貢献する取組の実施状況)
	<ul style="list-style-type: none"> ・社有車を持たない運用をしました。 ・クールビズを実施し、本社オフィスでの節電に努めました。
	担 当 部 署
	担 当 者 氏 名
連 絡 先	住 所
	電 話 番 号
	フ ァ ク シ ミ リ 番 号